

報道関係者各位

2020年7月14日

## 物流プラットフォームのオープンロジ

経済産業省「IT導入補助金2020」における「IT導入支援事業者」採択のお知らせ  
 ～クラウドサービス「OPENLOGI Platform Connect」を活用して、中小倉庫会社のIT化を促進し、  
 倉庫業界のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進します～

物流プラットフォームを運営する株式会社オープンロジ（本社：東京都豊島区、代表取締役CEO：伊藤秀嗣、以下オープンロジ）は、経済産業省が実施する「IT導入補助金2020」において「IT導入支援事業者」に採択されました。IT導入補助金2020(A 類型・C 類型)の対象ツールとして認定されたクラウドサービス「OPENLOGI Platform Connect」（※1）を通じて中小倉庫企業のIT化を促進するとともに、倉庫業界のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進し、物流業界全体の最適化に貢献していきます。

## ■概要

オープンロジは「テクノロジーを使い、サイロ化された物流をネットワーク化し、データを起点にモノの流れを革新する」というビジョンを掲げ、荷主・倉庫会社・物流会社をネットワーク化し、個別見積り不要・従量課金で利用可能な物流Eコマースサービスを日本で初めて提供スタートした会社です。

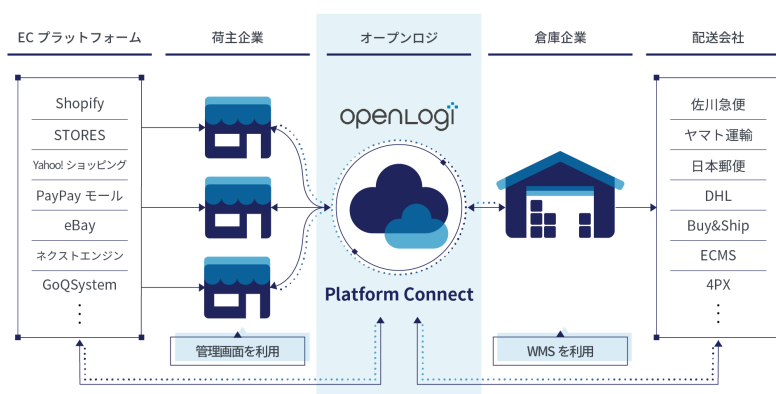
提携倉庫会社は少額の初期費用でオープンロジのWMS（倉庫管理システム）を利用し、標準化したオペレーション運用で倉庫の空きスペースを有効活用することができ、一方荷主は、システム利用料無料でオープンロジのユーザーポータルを使って、固定費無料・従量課金で荷物1個から物流アウトソーシングサービスを利用できます（※1）。

2020年1月からは、上記の物流アウトソーシングサービスの自社運用で培われたWMS（倉庫管理システム）と荷主向けのオープンロジのユーザーポータルを「OPENLOGI Platform Connect」として提携倉庫会社以外にもサービス提供しています。

\*1物流のアウトソーシングサービスの自社運用で培われたWMS（倉庫管理システム）と荷主向けのオープンロジのユーザーポータルは以下の特許を取得しており「OPENLOGI Platform Connect」にも特許技術が使われています。

- ・特許第6249579号 多数事業者毎に入庫IDを生成
- ・特許第6323787号 荷物属性に応じた保管方法の最適化
- ・特許第6389994号 検品方法の指定

## ■「OPENLOGI Platform Connect」サービスイメージ図



## ■「OPENLOGI Platform Connect」導入・使用するメリット

・複数の荷主をWMS（倉庫管理システム）で一元管理し、統一したオペレーションで対応可能  
 荷主ごとにアカウントを切り替える必要はありません。入庫作業や出庫作業も複数の荷主の業務をまたいでまとめて作業ができます。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社オープンロジ 広報担当: 竹内

Tel: 03-6369-9331 Mail: [pr@openlogi.com](mailto:pr@openlogi.com)

### ・初期費用をおさえ、少額の利用費で常に進化するクラウド型のWMSを利用可能

海外発送の業務を標準化。複数のキャリアの送り状やインボイスの作成もシステムで一元対応可能。海外配送のノウハウがなくても、オープンロジのユーザーポータルを利用すれば、手書きなどの面倒な作業は不要で海外発送が可能になります。

### ・倉庫会社は荷主に対して、オープンロジの物流管理画面を提供可能

WMS（倉庫管理システム）で管理ができます。倉庫会社はスマートフォンやPCからアクセスできる荷主向けのオープンロジ管理画面を荷主に対して提供できます。各種ECモール（Yahoo!ショッピング/eBayなど）・ECカート（shopifyなど）・受注一元化ツール（ネクストエンジンなど）とのシステム連携が実装済みなので、システムのつなぎ込みコストもかかりません。

### ・ダンボールなどの物流資材や機材に関しても割安で購入可能

「OPENLOGI Platform Connect」を利用する倉庫会社は割安で資材や機材の購入が可能です。

## ■背景

今回、IT導入補助金2020の対象ツールに認定された「OPENLOGI Platform Connect」を中小倉庫会社に導入していただくことで、複数の荷主をWMS（倉庫管理システム）で一元管理し、統一したオペレーションで対応可能になるため、荷役作業を効率化することが可能です。また、作業時間のデータ化も可能なので人員の適正配置に生かすことができます。

現在、日本全国にある約6,000社の倉庫企業の90%以上が中小企業（\*2）であり、慢性的な人手不足となっている倉庫現場が多い状態です（\*3）。それに加え、EC市場の拡大で従来の保管機能の他、商品の包装・値札付けや袋詰めといった流通加工や仕分けなどの作業の多様化・複雑化に直面しています。また、倉庫内の作業が一元管理・データ化されてないことが多いため、荷物を配送業者に引き渡す時間から逆算して荷量と作業に合わせて柔軟に人を配置したり、作業フローを組み立てることが難しくなっていると聞いています。

中小倉庫会社のIT化を促進し、倉庫作業を標準化・データ化することで、荷量・作業に応じて柔軟に人員を配置して現場作業の効率化・生産性を向上させることで倉庫会社の収益を上げるとともに、トラック運送業者の長期待機時間削減・労働状況改善にも寄与できると考えています。

## ■補助金額

対象サービス金額の1/2～3/4、補助下限額・上限額は30万～450万円。

※クラウド利用費（12か月分）・導入関連費用等が対象となります。なお IT導入補助金とは、中小企業・小規模事業者等が ITツール（ソフトウェア、サービス等）を導入する経費の一部を補助することで、業務効率化や売上アップのサポートを行うものです。（公募要領：<https://www.it-hojo.jp/procedure>）

## ■「OPENLOGI Platform Connect」導入プラン別料金

スタートアッププラン		スタンダードプラン		アンリミテッドプラン	
コストを抑えてシステム導入 ¥ 500,000 /年		あらゆる規模の業務に対応 複数荷主の一元管理と効率化 ¥ 1,500,000 /年		大規模倉庫に最適 機能無制限で徹底活用 ¥ 3,600,000 /年	
プラン内容		プラン内容		プラン内容	
拠点数	1	拠点数	1	拠点数	1
荷主アカウント数	3	荷主アカウント数	15	荷主アカウント数	無制限
登録作業数	5	登録作業数	50	登録作業数	無制限
商品マスタ登録数	10,000	商品マスタ登録数	100,000	商品マスタ登録数	無制限
月間出荷個口数	5,000	月間出荷個口数	20,000	月間出荷個口数	無制限
サポート体制	メール	サポート体制	チャット+メール	サポート体制	電話+チャット+メール

「OPENLOGI Platform Connect」導入のお問合せ先：[wms-ml@openlogi.com](mailto:wms-ml@openlogi.com)

< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社オープンロジ 広報担当: 竹内

Tel: 03-6369-9331 Mail: [pr@openlogi.com](mailto:pr@openlogi.com)

(\*2) 引用資料：国土交通省資料2018年「物流を取り巻く現状について」

区分	営業収入（億円）	事業者数	従業員数（千人）	中小企業割合
倉庫業	16,587	6,037	89	91.70%

(\*3) 引用資料：国土交通省資料2018年「物流を取り巻く現状について」

- 物流分野における**労働力不足が近年顕在化**。
- トラックドライバーが不足していると感じている企業は増加傾向。**2017年は63%の企業が「不足」又は「やや不足」と回答**。

### ■株式会社オープンロジ会社概要

オープンロジは荷主・倉庫会社・物流会社をネットワーク化し、個別見積もり不要・従量課金で利用可能な物流Eコマースサービスを日本で初めて提供した会社です。中小規模のEC事業者を中心に現在7,000社以上にご登録いただいています。

会社名：株式会社オープンロジ      代表者：代表取締役CEO 伊藤秀嗣  
設立：2013年12月25日      所在地：東京都豊島区東池袋1-34-5いちご東池袋ビル9階  
事業内容：物流プラットフォームサービス      (URL :<https://service.openlogi.com/>)

< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社オープンロジ 広報担当: 竹内

Tel: 03-6369-9331      Mail: [pr@openlogi.com](mailto:pr@openlogi.com)